

教務関係等諸注意事項（令和4年度 A1 ターム・A2 ターム）

以下の内容は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための東京大学の活動制限指針 2022・レベル A を前提とした取扱い等を明記したもの。（今後、変更となる場合には、別途掲出を行う。）

<https://www.u-tokyo.ac.jp/covid-19/ja/policies/index.html#id01>

(1) 令和4年度経済学部便覧及び経済学部履修案内について

【令和4年度経済学部便覧（以下「学部便覧」という。）】を熟読のこと。

<http://www.student.e.u-tokyo.ac.jp/gakubu/gakububinran2022.pdf>

【令和4年度経済学部履修案内（以下「履修案内」という。）】を熟読のこと。

<http://www.student.e.u-tokyo.ac.jp/gakubu/rishuinf2022.pdf>

【経済学部開講予定科目・授業担当者表の変更又は補足について（令和4年度）】を確認のこと。

<http://www.student.e.u-tokyo.ac.jp/gakubu/henkou2022.pdf>

(2) 学生証及び通学定期乗車券購入証明書について

学生証

- ・学生証の有効期間が満了している者等は、随時、経済学部教務チーム学部担当窓口にて交付。（古い学生証を持参すること。郵送不可。）

通学定期乗車券購入証明書

- ・通学定期乗車券購入証明書の有効期間が満了している者については、随時、経済学部教務チーム学部担当窓口にて交付。（学生証を持参すること。郵送不可。）ただし、休学者を除く。

(3) 令和4年度年間スケジュール（予定）について

【履修案内：2 ページ目】を確認のこと。

(4) 重要事項

【履修案内：7 ページ目】を確認のこと。

・授業担当教員からの特段の指示（グループワーク等）がある場合を除き、レポート、試験等の答案の作成にあたっては、他の学生等に相談をしたり、助言・指導を求めたり、答案の全部または一部の作成を依頼してはならない。また、他の学生の相談にのったり、助言・指導をしたり、他の学生の答案を作成してはならない。これに反した場合には、不正行為として、東京大学学生懲戒処分規程等に基づき、退学等、厳正に対処するこ

## 重要

ととなるので、ここに改めて再確認すること。(レポート、試験等の作問及び答案の採点は、授業担当教員が行う。不正行為のあったレポート、試験等の答案は容易に判断できるので、このようなとりかえしのつかない行為は厳に慎むこと。)

(5) 各学科における卒業に必要な単位等について

【履修案内：11 ページ目】を確認のこと。

・令和5年3月卒業予定者については、令和4年度のA1・A2またはA2等のA2（Wを含む。）にかかる「他学部科目」の単位は卒業単位に算入されないので、十分注意すること。

・【履修案内：103 ページ目】のとおり、令和5年3月の卒業決定者については、対象学生（令和5年3月をもって、休学期間を除き、在学期間が24月以上になる学生）の全てについて、判定を行うことになる。(卒業延期届を提出した場合であっても、令和5年3月の卒業決定者の判定を行うことになり、卒業要件を満たしている場合には卒業となる。)ただし、休学中の学生については、対象外となる。(手続きの詳細については、後掲(19)を参照のこと。)

(6) 「遠隔授業」の取得単位数・上限60単位の取扱いについて

【履修案内・12～13 ページ目】を確認のこと。

(7) 令和4年度授業日程について

<http://www.student.e.u-tokyo.ac.jp/gakubu/annualevent-e.pdf>

・新型コロナワクチン予防接種を計画している場合には、ワクチン接種の時間帯と各自の授業日程が重複することがないように、十分注意すること。併せて、接種後、副反応により体調を崩す場合があるので、各自の授業日程と副反応からの回復期間を十分に考慮した上での接種を計画すること。特に、試験期間に影響がないよう、接種を計画すること。

・UTASのスケジュールでは、「授業期間」と「試験期間」を区別して表記できない等、細かい設定ができないので、令和4年度授業日程については、上記URLにて確認するようにすること。

(8) 令和4年度授業時間割について

<http://www.student.e.u-tokyo.ac.jp/jikanwari.html>

(9) 令和4年度A1ターム、A1・A2ターム授業等の実施方針について

<http://www.student.e.u-tokyo.ac.jp/R4ecoCIP.pdf>

<通常授業>

・授業実施形態は対面型（対面のみで実施）となる。ただし、A1タームの第一週のみ、Zoomによるオンラインで開講する。対面での受講が難しい場合は、次の(1)(2)の場合に限り初回授業時等に、授業担当教員に事由の説明を行い、今後の受講方法等を確認すること。

(次の(1)(2)の場合以外については、認められません。)

## 重要

(1) 自身もしくは同居家族に基礎疾患があり、新型コロナウイルス感染症への強い不安を持つ学生

(2) 本人の責によらない事情により、渡日困難な状況にある外国人留学生

・A1 タームの第一週は、オンライン受信専用教室として、次の教室を開放する。

国際学術総合研究棟・第5教室（地階）

・A1 タームに教養学部で開講する専門科目1（ミクロ経済学Ⅰ・マクロ経済学Ⅰ・会計・経営・ファイナンス・統計Ⅰ）についても、授業実施形態は対面型（対面のみで実施）とし、A1 タームの第一週のみ Zoom によるオンラインで開講する。

・A2 タームに開講する科目（教養学部で開講する専門科目1を含む）について、授業実施形態は対面型（対面のみで実施）となるが、第一週の授業実施形態については11月に別途掲出する予定。

・通常授業の補足

－授業の授業実施形態は対面型とするが、一部、オンライン型（全ての授業回をオンラインのみで実施）の授業もある。

－やむを得ない事情等により、授業実施形態が変更となる場合もある。

－経済学部以外の学部等が主開講の授業については、取り扱いが異なるので、当該主開講学部等の情報を確認すること。

<演習・少人数講義> ※経済学部学生のみ履修可。

・**授業実施形態は対面型（対面のみで実施）となる。A1 タームの第一週から対面受講すること。**

<他学部授業>

・他学部授業の授業実施形態については、UTAS シラバス等、当該学部の情報を確認すること。

（・経済学部以外の学部等が主開講の授業についても、UTAS シラバス等、当該主開講学部等の情報を確認すること。）

－法学部、公共政策大学院の授業（法学部又は公共政策大学院が主開講となる経済学部との合併科目を含む）は、9月26日(月)からの開始となる。最新の情報は、次の URL にて確認を行うこと。

法学部 <http://www.j.u-tokyo.ac.jp/students/undergraduate/courses/>

公共政策大学院 <http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/en/student-bulletin-board/>

(10) 令和4年度履修登録期間及び履修登録修正期間について <期限厳守>

**A1 履修登録期間 10月3日(月)～10月14日(金) 13:00**

**A1 履修登録修正期間 10月14日(金) 13:00～10月23日(日) 23:59**

A2 履修登録期間 (W タームを含む) 11月29日(火)～12月12日(月) 13:00

A2 履修登録修正期間 (W タームを含む) 12月12日(月) 13:00～12月19日(月) 23:59

・【履修案内：13～20 ページ目】を確認のこと。

・UTAS (WEB 入力) により、各自で履修登録を行うこと。

－はじめに、履修登録期間内に、各自で履修登録を完了させること。続いて、履修登録修正期間において、各自で履修登録の状況の最終確認を行い、追加・削除等の変更がある場合には、当該履修登録修正期間内

## 重要

に、各自で履修登録の変更を行うこと。(履修登録修正期間以降は、UTAS による履修登録の追加・削除等の変更を行うことができなくなるので、十分注意すること。)

ー必ず UTAS において、履修登録状況の最終確認を行うこと。(ITC-LMS の「受講登録」のみを行い、UTAS の履修登録が完了していない場合、当該履修登録は行われていないことになるので、十分注意すること。)

ー経済学部科目だけではなく、他学部科目についても、上記期間内に履修登録を行うこと。

ーシステム上の時間的誤差を意識して、上記期限より 15 分多めの期限を設定してはいるが、当該期限を 1 秒でも過ぎると履修登録ができなくなるので、上記の登録及び確認等については、時間的な余裕をもって、必ず上記期間内に完了させること。

・必ず、年間を通じた履修計画をたてた上で履修登録を行うこと。(特に、選択必修科目である専門科目 1、2、3、4 については、卒業に必要な単位が足りなくならないよう、十分注意すること。)

(11) 令和 4 年度 A1 ターム・A2 タームプロアクティブ・ラーニング・セミナー募集について

・提出期限(監督教員宛て) 10月7日(金) <期限厳守>

・詳細については、UTAS(お知らせ掲示板)に掲出済みのこと。

掲載日時/2022/9/8 09:48:44

【経済学部】令和 4 年度(A1・A2)プロアクティブ・ラーニング・セミナーの募集について

・実施を許可されたプロアクティブ・ラーニング・セミナーの参加登録学生の履修登録(UTAS)は、セミナー・リーダー等の代表者が監督教員に提出する計画書に基づき(計画書に記載のある参加登録学生について)、教務チーム学部担当で行う。セミナー・リーダー等の代表者は、参加登録学生に絶対に漏れないか最終確認の上、監督教員に提出すること。(計画書提出後、参加登録学生の追加は認められない。)

(12) 令和 4 年度卒業論文の提出期間・方法について

・10月上旬頃、別途掲出予定。

(13) 東京大学でオンライン授業を受けるために

<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/oc/>

・オンライン授業に関連したサポート窓口については、次の URL を確認のこと。(チャットで相談する、を適宜活用すること。)

<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/support/>

(14) ITC-LMS について

【履修案内:104~105 ページ目】を確認のこと。

・設定された期限を 1 秒でも過ぎるとファイルのアップロードや入力ができなくなるので、提出(登録)完了・入力完了の状況まで必ず余裕をもって行うこと。併せて、設定された期限までに、アップロードや入力の状況の確認をすること。

・技術的な質問がある場合には、学生向けマニュアル等を再度確認の上、それでも解決出来ない内容に関しては、問い合わせ先([lms-support@itc.u-tokyo.ac.jp](mailto:lms-support@itc.u-tokyo.ac.jp))までメールで問い合わせること。(ITC-LMS(学生向けマ

## 重要

ニューアル・5 ページ) を参照のこと。)

### (15) 経済学部教務チーム学部担当の窓口業務時間について

窓口業務時間は、活動制限指針レベルにより随時変更となるので、最新の情報については、次の URL を確認のこと。

<http://www.student.e.u-tokyo.ac.jp/>

### (16) 授業・行事日程及びその他、学生への周知事項について

すべて掲示板（経済学研究科棟 1 階コミュニティ・ラウンジ等）により行うこととしているが、当面の間、原則として、すべて UTAS に掲出することにより行うこととするので、常に確認するようにすること。

### (17) UTAS の現住所情報について

緊急時の連絡手段となるため、【UTAS ログイン>学生情報>学生情報参照>学生個人属性】の現住所情報の「住所」「携帯電話番号」「E-Mail 1（確認頻度が一番高い（毎日確認する）もの）」「E-Mail 2（確認頻度が二番目に高いもの）」等が最新の情報になっているか、常に確認するようにすること。最新の情報になっていない場合には、【UTAS ログイン>学生情報>現住所等変更入力】により、情報の更新を行うこと。併せて、各自のメールアドレスについて、UTAS 等からの電子メールを常に受信可能な設定にしておくこと。

### (18) 感染防止対策の徹底のお願い

<https://www.u-tokyo.ac.jp/content/400143098.pdf>

### (19) 令和 4 年 10 月 1 日以降の休学の願出について

【履修案内：102～103 ページ目】を確認の上、9 月 30 日(金)17:00 までに<期限厳守>、経済学部教務チーム学部担当宛て、休学願（所定様式）を電子メールにて提出すること。

－事前に経済学部教務チーム学部担当に連絡・相談の上、休学願の様式を入手すること。

－本来であれば、8 月中を期限としているところであるため、次回以降は期限を厳守すること。

### 【連絡先】

経済学部教務チーム学部担当

TEL 03-5841-5552

E-mail [gakubu.e@gs.mail.u-tokyo.ac.jp](mailto:gakubu.e@gs.mail.u-tokyo.ac.jp)

※メール等で問合せを行う場合には、必ず学籍番号と氏名を明記すること。